

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol. 277

■ カーボンニュートラル対応支援事業

中小企業のための製造時CO₂削減活動基礎講座（会員限定）

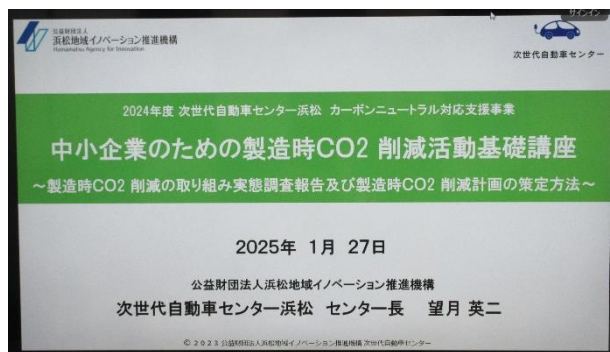
次世代自動車センター浜松では、2022年から、カーボンニュートラル対応支援事業として、ものづくり中小企業のための「製造時CO₂削減活動」を展開しています。

今回、「製造時CO₂削減活動基礎講座」として、当センターの望月センター長が講師となって、2022年の「製造時CO₂削減の取り組み状況調査」の2年後の取り組み状況や今年度までの取り組みの変化などについての追跡調査アンケートの結果を報告するとともに、追跡調査を踏まえて、製造時CO₂削減活動における考え方・着眼点及び削減計画の作成方法について、具体的な事例を提示しながら解説を行い、削減活動推進に活用できる情報を提供するセミナーを開催しました。

■日 時： 令和7年1月27日（月）13時30分～15時

■場 所： Web形式

■参加者： 65社／191名



16 製造時のCO₂削減の取組 結果《取り組み状況》

製造時のCO₂削減の取り組み状況「省エネ」「エネ転」「再エネ」「電化」

設問2: 製造時のCO₂削減に対する取り組み状況は？（45社）

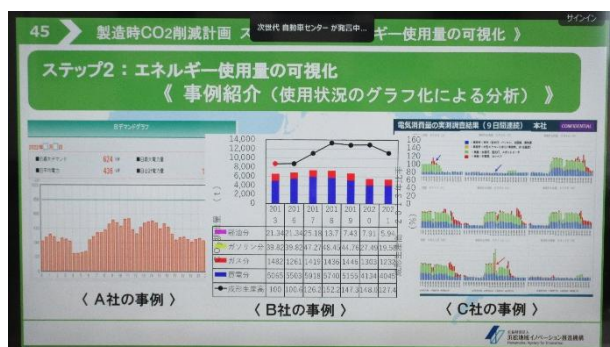
取り組み状況	何もしていない	調査中	計画中	実施中	分からない
省エネ	今回 0	2	2	41	0
前回 1	5	6	33	0	
変化 ▲1	▲3	▲3	+8	±0	
エネ転	今回 11	13	4	16	1
前回 12	16	5	11	1	
変化 ▲1	▲3	▲1	+5	±0	
再エネ	今回 5	8	4	28	0
前回 9	13	4	19	0	
変化 ▲4	▲5	±0	+9	±0	
電化	今回 11	11	6	17	0
前回 13	12	4	11	5	
変化 ▲2	▲1	+2	+6	▲5	

・「何もしていない」が8社減少して、「実施中」が28社増加した。

33 製造時CO₂削減計画の作り方《7つのステップ》

製造時CO₂削減計画の作り方《7つのステップ》

- ステップ1: 製造時CO₂排出量の求め方（方法確認）
- ステップ2: エネルギー使用量の可視化（現状把握）
- ステップ3: チェックシートによる取り組み状況の確認（状況確認）
- ステップ4: 製造時CO₂削減案の抽出（アイデア創出）
- ステップ5: 製造時CO₂削減効果の算出（アイデア整理）
- ステップ6: 削減案の効果予測に基づく絞り込み（アイデア選定）
- ステップ7: 削減活動計画の策定（アクションプラン作成）



【参加者の声】

- ・省エネ、エネ転、再エネ、電化の基本的4つの考え方について、再認識できた。
- ・製造関連の事例があり、他企業の工夫が参考になった。
- ・CO₂削減活動の基本的な考え方が4つあるが、自分の業務では省エネ、電化ぐらいしかないが、エネ転や再エネも考慮した活動をしていきたい。
- ・CO₂削減活動の基本的な考え方ところで、エネ転と電化は違うということを改めて学ぶことができた。
- ・削減活動の基本的な考え方（省エネ、エネ転、再エネ、電化）、削減計画の作り方（エネルギー使用量の可視化、エネルギー削減活動のチェックシート）が参考になった。
- ・今更聞けないCNの基礎からもう一度おさらいすることができて非常にいい講座だった。弊社内でもCNの認識の濃淡は大きく、なかなか末端の方まで認識を引き上げることができていないが、今回の講座を参考に社内認識の向上を図っていきたい。
- ・他社の取り組み状況、事例をご紹介いただけたので参考になった。
- ・取り組み事例などで、弊社でも対応できそうなことがあった。
- ・他社と比較して、自社の状況が把握できた。
- ・基本的考え方を簡素に説明いただき参考になった。
- ・基礎知識から始まり、実態調査、削減計画の作り方と具体的な進め方が、参考になった。
- ・個人としてCO₂削減については漠然とした理解であり、真っ先に「省エネ」活動を推進していたが、「エネ転」「再エネ」「電化」に置き替えると、より解りやすく取り組みやすいことがわかった。
- ・CO₂削減活動のアプローチが理解できた。
- ・弊社では現状の把握ができていない。ただし、原単位の算出はしているので効果の確認はできると思うが、「何をどこから・どのように」を苦戦していたので、エネルギー使用の可視化の説明を受けて進めたい。
- ・受講者は基礎教育を受けていないメンバーだったため、講義が初歩的な内容から始まったことは非常に良かった。これにより、全員が同じスタートラインに立つことができ、理解を深めるための基盤がしっかりと築かれた。
- ・CO₂削減の取り組み実態調査にて、前回から今回までの各社の変化を整理されている点が参考になった。
- ・基礎的な情報やCO₂削減活動の根本的な目的等を振り返ることができた。
- ・排出原単位の考え方を知ることができた。
- ・言葉はよく耳にするが、詳しい内容は把握してなかった。具体的な定義や活動内容を知ることができてよかった。
- ・CNと聞くと、実際のアクションがイメージできなかったが、今回の講義で、身近な方策も紹介されて、実業務内でのイメージができた。
- ・省エネルギーセンターのガイドブックの紹介をうけて、WEBより確認することができた。
- ・自動車業界で燃料の精製からタイヤでエネルギーとして消費するまでの間でCO₂削減を考えることは様々な工程で必要だと感じた。
- ・CO₂の算出方法が段階的に説明され分かりやすかった
- ・アンケート結果から、具体的なCO₂削減の活動が実施されていること、また、次世代自動車センターとして呼び掛けだけでなく支援されていることも知ることができた。
- ・ステップ、間違いやすいポイントをわかりやすく説明いただいた。
- ・自分も「エネ転」の解釈を誤解していたことがわかった。製造時CO₂削減計画の作り方の7ステップがわかりやすく参考になった。